

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書

三宅町農業委員会 会長 殿

年 月 日

譲（借）受人

譲（貸）渡人

下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定、移転したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。

1 当事者の住所等	当事者の別	氏名		住所					
	譲（借）受人								
	譲（貸）渡人								
2 土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積 (㎡)	土地所有者		耕作者	
			登記簿	現況		氏名	住所	氏名	住所
	計		㎡ (田		㎡ 畑	㎡ 採草放牧地		㎡)	
3 権利を設定、移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定移転の別			権利の設定移転の時期		権利の存続期間		その他
4 転用計画	転用の目的				開発許可を要しない転用行為にあっては都市計画法第29条の該当号				
	転用の時期	工事着工時期							
		工事完了時期							
	転用の目的に係る事業又は施設の概要								
5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要									

- 記載要領
- 1 法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
 - 2 譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、届出書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。
 - 3 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。

誓 約 書

このたび末尾記載の物件に対し農地法第5条の規定により、農地転用届出を致しましたが下記のことを忠実に履行することを誓約します。なお、下記各号に違反した場合は受理の取り消し処分をされても異議はありません。

記

1. 受理を受けるまでは絶対に着工致しません。
2. 受理を受けた場合は、届出書に記載した転用計画に従って転用目的の実現をいたします。
3. 既設の道路、水路、排水等の保全を期します。
4. 隣地の農地に被害を及ぼさないよう十分注意し、もし被害のあった場合は責任をもって補償をし、いっさい迷惑はかけません。
5. 不可抗力により転用目的を実現しない場合は、直ちに農業委員会の報告の上指示に従います。

年 月 日

届出者 住 所

氏名（名称）

㊞

三宅町農業委員長殿

土地の表示

所 在	地 番	地 目	面 積 (㎡)	備 考
計				

確 認 書（4条・5条）

土地の表示

所 在	地 番	地目	面積（㎡）	備 考
合 計	筆			

1. 土地所在地の農業委員

〔 4条申請（届出）・5条申請（届出）
農地法施行規則第5条届出 〕

はい＝○ いいえ＝× 該当なし＝斜線

確 認 項 目	チェック欄
転用の実現性がありますか	
申請（届出）に係る用途に遅滞なく供することが確実ですか	
周辺の農地に支障が生ずるおそれはないですか	
隣接農地等に係る用排水施設への防除計画はできていますか	

一時転用届

はい＝○ いいえ＝× 該当なし＝斜線

確 認 項 目	チェック欄
一時転用完了後、農地への復元は確実ですか	
周辺の農地に支障が生ずるおそれはないですか	
隣接農地等に係る用排水施設への防除計画はできていますか	

〔 意見 〕

上記農地を（ 転用・一時転用 ）の内容について（ 異議なく・意見をつけて ）確認しました。

※ （ ）内で、該当するものに○をしてください。

年 月 日

土地所在地 大字（ ）

代表農業委員 _____ (印)

上記農地の水利権について、（ 異議なく ・ 意見をつけて ）同意します。

※ （ ）内で、該当するものに○をしてください。

年 月 日

土地所在地 大字（ ）

水利関係代表者 _____ (印)

隣 地 確 認 書

土地の所在

所 在	地 番	地 目	面積 (㎡)	備 考
合 計	筆			

申請者（届出者） 住 所
氏 名 (名称)

⑩

上記農地の転用について、事前説明を受け、確認された隣地関係者は、下の表に自署をお願いします。

隣地地番	所有者・耕作者の別	氏 名	説 明 年 月 日	意 見
	所有者・耕作者		年 月 日	
	所有者・耕作者		年 月 日	
	所有者・耕作者		年 月 日	
	所有者・耕作者		年 月 日	
	所有者・耕作者		年 月 日	

・ 隣地関係者へ説明できなかった理由

・ 隣地関係者が署名を行わなかった理由